

質問者氏名	質問事項	質問要旨
<p>9 番 山田 和江</p>	<p>1 国保料の 10%引き上げ中止と給付費削減について</p> <p>2 大涌谷対策について</p>	<p>高い国保料の引き下げを求めて住民運動が行われたにも関わらず、来年度予算では 10%もの国保料の引き上げが予定されています。大涌谷の火山の活発化による町民の暮らしや営業への影響は未だ厳しく、その上、アベノミクスの破たんによる景気悪化がさらにそれに追い打ちをかけている中での国保料の引き上げは、町民生活に打撃を与えるものであり、中止をすべきと考えます。また、国保財政の健全化のためにも増え続ける医療給付費を少しでも減らす努力が求められています。そのことから、以下の点について質問します。</p> <p>①10%の国保料の引き上げ中止について ②検診（特定検診含む）事業の充実と受診率の向上について ③疾病予防事業の推進について</p> <p>火山ガスの影響によって大涌谷園地への立ち入り規制が続いていますが、正月に箱根駅伝がテレビで実況放送されたこともあり、湯本地域等においては回復に向かっていると聞いています。しかし、強羅、仙石原、湖尻地域ではお店を閉めざるを得ない事業者も出るなど、大変厳しいものとなっています。今更ながらに、大涌谷が当町にもたらしてくれた有形、無形の恵みに感謝し再認識している町民の方も多いのではと思われます。今一番</p>

		<p>の願いは、一日も早くロープウェイの大涌谷までの運転延長と、大涌谷での温泉供給が今まで通りに再開して欲しいというのが、大涌谷周辺地域を始めとした町民の願いではないでしょうか。そこで、以下の点について質問いたします。</p> <ul style="list-style-type: none">①火山ガス対策について、強羅、宮城野地域への対策②火口付近の状況について③温泉供給の状況について④温泉の供給を受けている事業者への支援について⑤更なる事業者への支援について、県にもお願いして取り組むことについて⑥共済制度の創設について⑦住民懇談会の開催について
--	--	--